



2020年度「連帯社会」連続講座

主催：公益社団法人 教育文化協会
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、教育文化協会、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第6回は、鈴木岳氏をお招きして、「フランス協同組合史を概観する—生産と消費をめぐって」について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第6回：フランス協同組合史を概観する —生産と消費をめぐって

日時 2021年2月6日（土）15：00～16：40

場所 Zoom 開催

講師：鈴木 岳（公益財団法人 生協総合研究所
研究員・編集長）

プロフィール：鈴木岳（すずき たかし）氏：1990年 明治大学政経学部卒業、1999年～（公財）生協総合研究所・研究員。博士（学術・論文、東京農業大学）。ロバート・オウエン協会専務理事。

プログラム

15：00～16：10 講演
16：10～16：40 質疑応答

～お問い合わせ～
連帯社会研究交流センター（ReCSS）
e-mail：info@recss.jp
URL：<http://recss.jp>